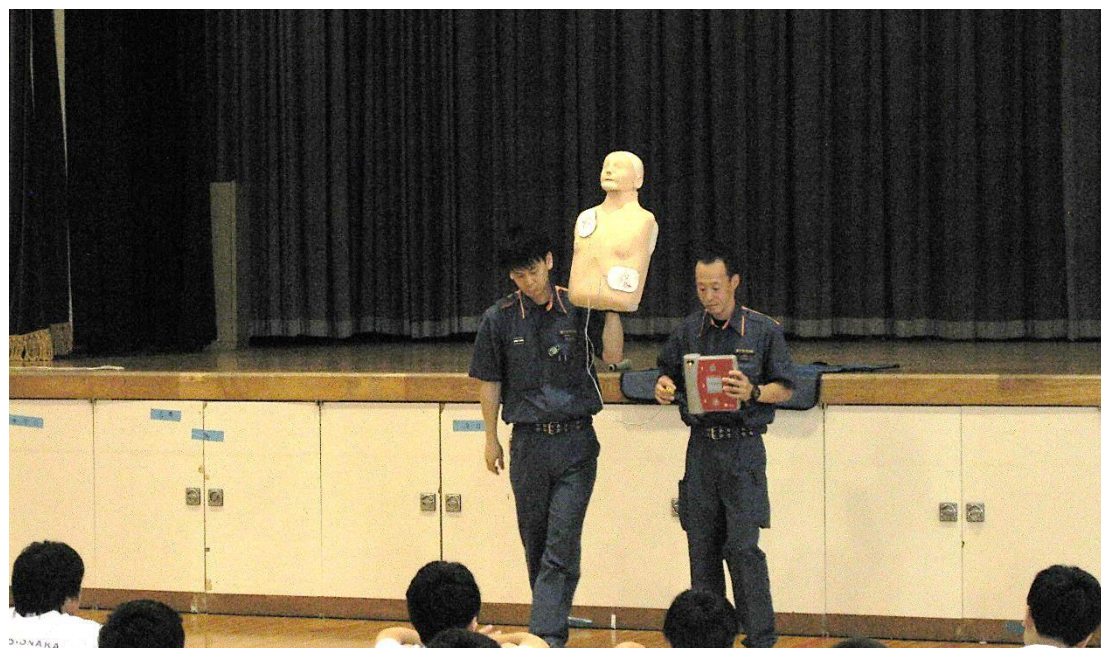


四中だより

第4号

令和元年(2019年)6月3日(月)

2年生対象に救命救急講習を実施！



5月28日(火)の2~4限に、豊中市消防局救急救命課の山野井さんをはじめ3名の方に来ていただき、2年生対象に救命救急についての講義と体験を実施しました。まず、人工呼吸法の説明を聞きました。その後、実際の場面を想定しながら、救急救命士の方の指導のもと、日頃は声の小さい人もみんなで大きな声を出しながら、現場の状況確認から周りの人への呼びかけ、被害に会われている方への声かけ、そして人工呼吸への流れを実際にやってみました。本番に出くわすとなかなかうまくできないことや、周りの人には「…さん救急車を呼んで下さい。」と具体的に誰にと指名しないと誰も動いてくれないこと、心臓が動いていることをどうやって調べるのか、何回ぐらい胸骨を圧迫すればよいのかなども教わりました。1分間続けて圧迫するには結構体力がいるものだなと感じた人はひとりふたりではなかったのではないのでしょうか。



手の組み方はどうか…

脈を測ってみると…



後半ではAEDの話になり、学校の体育館の入口に設置してあることや、機材から流れる音声をマイクを通してみんなで聞きました。写真のように心臓をはさんで前面2箇所か、前後に張りつけてもよいことなども学びました。

これから暑い時期を迎えます。体育の授業では水泳の授業が始まったり、クラブ活動も3年生の引退に向けて熱を帯びてくるなかで、貴重な体験となりました。